

THERMAL INKJET PRINTER XJ-CL10

サーマルインクジェットプリンタ XJ-CL10



HITACHI



ノズル部

日立サーマルインクジェットプリンタ XJシリーズは、ノズル内部のインクをヒーターで瞬間加熱し、発生した気泡の力でインク滴を飛ばして印字する非接触式のプリンターです。インクカートリッジ一体型のノズルにより、カートリッジ交換でノズルも新しくなり、目詰まりや、摩耗によるトラブルを抑えながら文字、2次元コードやロゴなどを高解像度で印字できます。

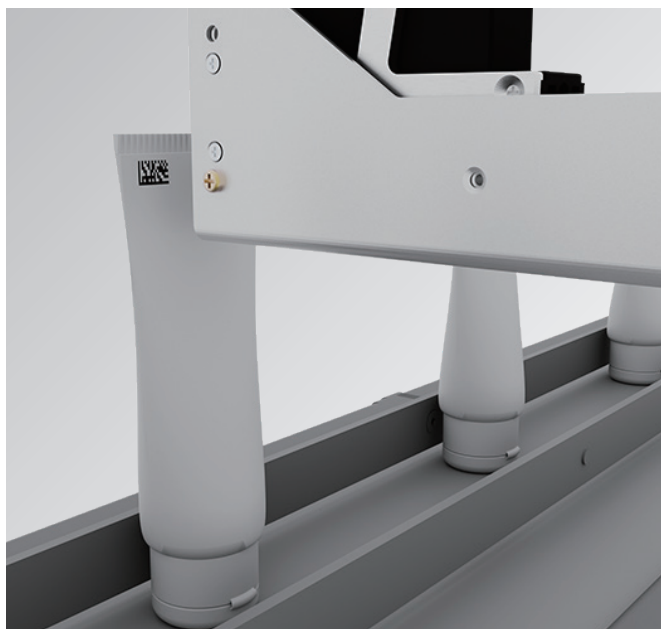
※掲載画像は、実際の印字位置・印字状態を示すものではありません。

日立で初、高機能サーマルインクジェットプリンタ

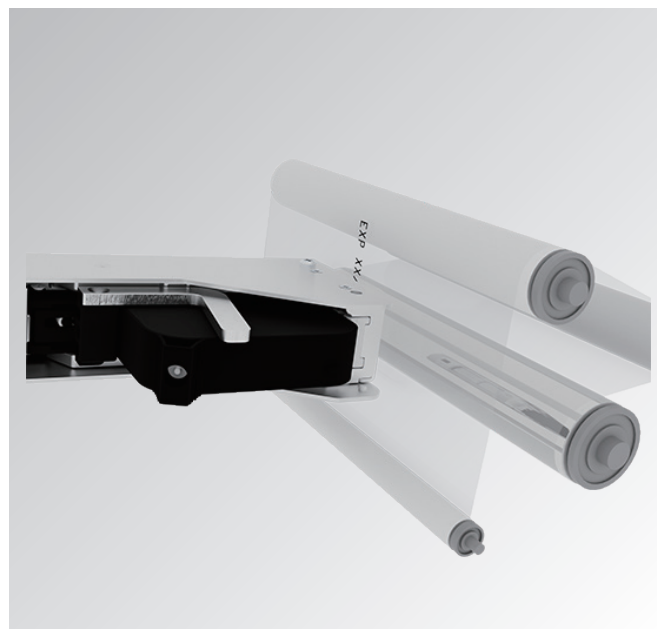
XJシリーズは、多様なインクのラインアップから基材条件に最適なソリューションを選択できます。段ボールやクラフト袋はもちろん、フィルム、プラスチック容器、ガラスなどさまざまな素材に対して、高品質・高解像度の印字が可能です。

シンプルでありながらパワフル。
それが日立サーマルインクジェットプリンターXJシリーズです。

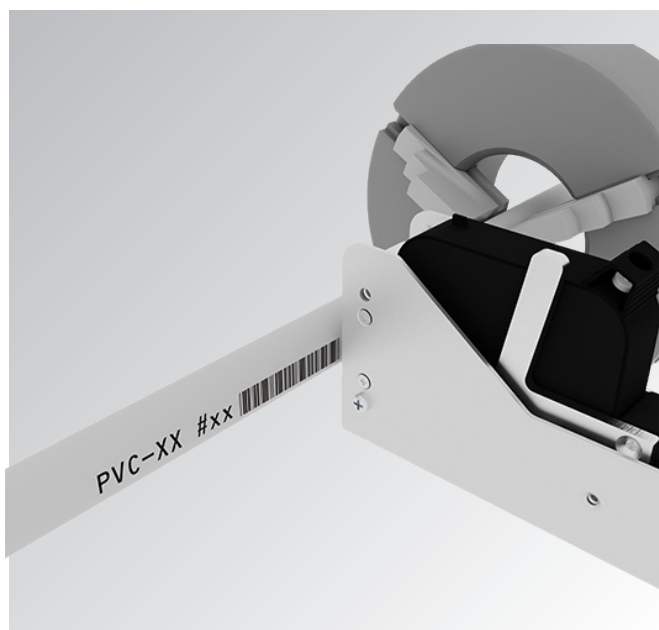
XJシリーズの使用例



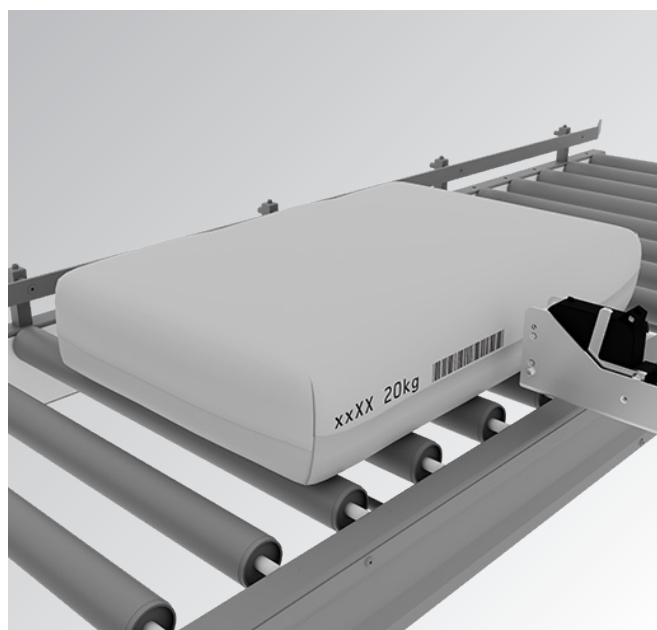
化粧品チューブのような小型パッケージにも高解像印字



包装フィルムのような薄膜パッケージにも連続印字



PVCパイプやケーブルなど長尺ワークにも連続印字



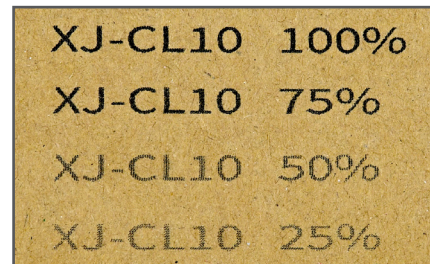
クラフト袋への大文字印字や2次元コード印字でトレーサビリティを強化

XJシリーズの特長



独自技術のエコ印字モードでランニングコスト低減

日立独自のエコ印字モードなら、印字エリアごとにインク密度（印字の解像度）を4段階（100%、75%、50%、25%）で設定できます。2次元コードは鮮明に100%、シンプルな文字列は50%といった使い分けにより、最低限のインク消費でランニングコストをかしこく削減できます。



例えば、一目で内容がわかるような文字情報は密度を下げ、読み取り性能が重要な2次元コードにはしっかりインクを使う、といった設定が可能です。用途に応じてインク量を最適化することで、インクのランニングコスト低減に貢献します。



すべて解像度300dpiで印字した場合と比較して、上記印字パターンの場合、インク使用量を約30%低減



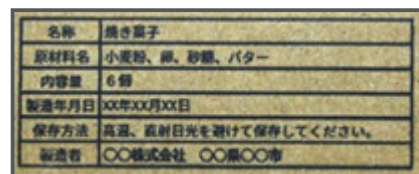
1ヘッドで、最大印字高さ25.4mmの高解像度印字

XJシリーズは1.0インチ、0.5インチカートリッジの両サイズに対応します。1.0インチカートリッジなら、これまで2ヘッドで印字が必要だった高さ13mm以上の印字も1ヘッドで印字可能です。これによりヘッド間の印字のズレが発生せず、バーコードや2次元コードを高品質に印字できます。

※バーコード画像はイメージです。



カートリッジサイズの変更はアタッチメント交換のみ、各サイズの専用機をそれぞれ購入する必要はありません。表示ラベルや成分表示など、情報量の多いラベル印字にも適しています。



表示ラベル例



大型・高解像度
2次元コード印字例
(25mm角/実寸)



カンタン設置で、届いたらすぐ使えます

設置から設定までお客さまに実施頂ける簡単設計です。本体だけでなく、本体取付用ブラケットスタンド、ガイド、工具なども付属します。印字ヘッドには印字開始用センサを搭載、別途センサを取り付ける必要がありません^{※1}。また、印字中にもメッセージ設定の変更ができ、そのために生産を止める必要がありません。

※1 印字対象物により別途センサを用意する必要があります。

本体操作はタッチパネルかパソコンのウェブブラウザ接続^{※2}から可能で、上位機器からのリモート操作にも対応します。メンテナンスも定期点検や定期交換部品がなく、日常的なノズルのふき取りのみで、現場の負担を減らします。

※2 ウェブブラウザ接続には、Ethernet ケーブルによるコントローラとの接続が必要です。



ウェブブラウザからの接続



用途に応じたインクラインアップ

印字対象や設置環境に応じて最適なインクを選べるため、さまざまな生産現場のニーズに柔軟に対応できます。

	有機則 ^{※1}	カートリッジ型式	カートリッジサイズ ^{※2}	溶剤	色	保管温度 (°C)	使用温度 (°C)	開封期限 (製造後)
1	非該当	TJ5001K	0.5 インチ	水性	黒	15 ~ 35	10 ~ 40	9 か月
2		TJ5003K	1.0 インチ				15 ~ 35	
3		TJ3103K	0.5 インチ	溶剤			10 ~ 40	
4		TJ3105K	1.0 インチ				15 ~ 35	5 か月

※1 有機則は有機溶剤中毒予防規則のことで、有機則該当インクは、第2種有機溶剤などを含有し、労働安全衛生法の有機溶剤中毒予防規則（労働省令36号）の対象となり、これによる管理が必要です。

※2 0.5 インチ = 12.7mm、1 インチ = 25.4mm

水性インクは紙や木材への印字に適し、溶剤系インクはPE材やPET材、塩ビパイプ、金属など幅広い対象物に対応します。

水性系インク

製造所記号 ABCD/1234

紙

製造所記号 ABCD/1234

木材

溶剤系インク



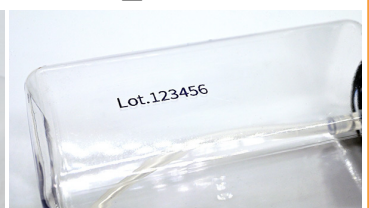
金属



塩ビパイプ



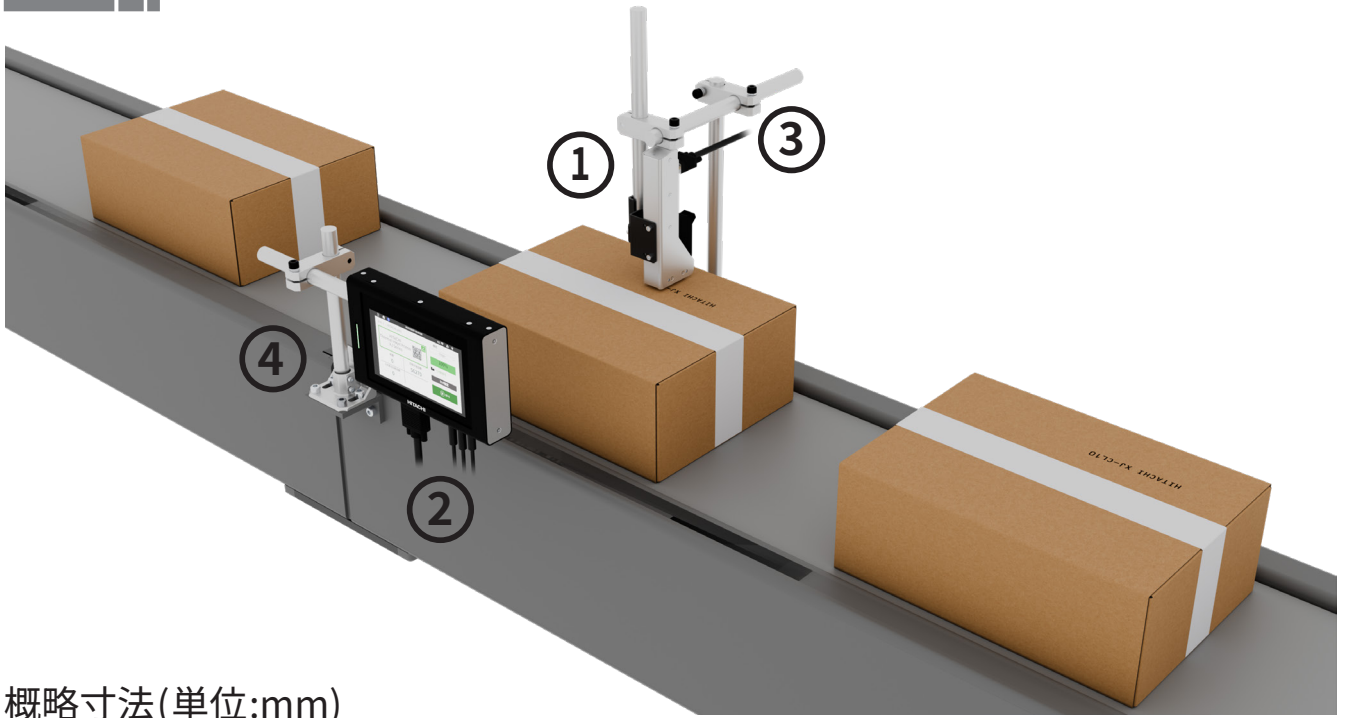
PE材



PET材

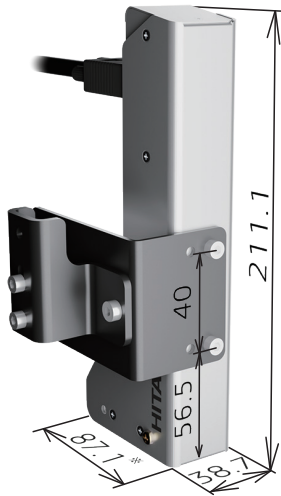
※掲載画像は印字例です。印字付着力や印字品質については、印字サンプルにてご確認ください。

設置例



概略寸法(単位:mm)

① プリントヘッド

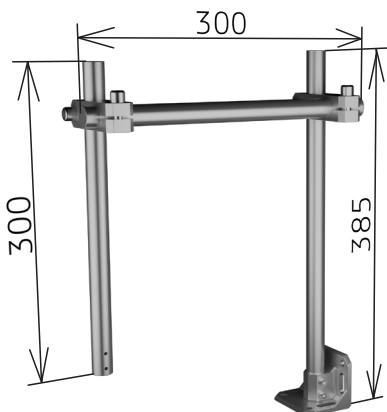


※カートリッジ固定ラッチ含む

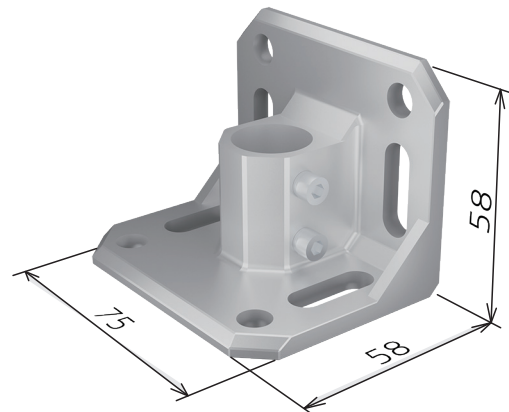
② コントローラ



③ 本体取付ブラケットスタンド (組み立て例)



④ ブラケットベース



- ・①、②には本体取付ブラケットスタンド(③) 取り付け用ネジキットが付属します。
- ・④には固定用ネジ (M4x4 個) が付属します。

製品仕様

項目	仕様
構成	コントローラ：XJ-CL10 (1 プリントヘッド接続) プリントヘッド：TJ-P100 (0.5 インチ、1.0 インチカートリッジ対応)
解像度(MAX)	0.5 インチ: 600 (V)×600 (H)、1.0 インチ: 300 (V)×600 (H)
最大ライン速度	30~240 (m / 分) @ 600~75dpi 時(インクカートリッジ種による)
環境	コントローラ：0~50°C (0~90%RH) プリントヘッド：0~40°C (0~90%RH)
印字距離	最大 6mm
印字方向	下向き、横向き
表示言語	日本語、英語 他
UI&I/O	<p>[コントローラ] 約 1.7[kg]</p> <ul style="list-style-type: none"> • 7 インチタッチパネル、800×480 • プリントヘッド接続：D-Sub15 ピン • 印字開始センサ、エンコーダ：M8-4 ピン x 2 • 状態表示灯：M8-6 ピン x 1 • RS-232C/RS-485：M8-8 ピン x 1 • USB メモリ、Wi-Fi ドングル：USB x 2 ポート • LAN 接続：RJ45 x 1 ポート • 電源：DCジャック スクリュー型、プッシュ/ロック電源スイッチ • ステータス表示：LED インジケータ x 1 <p>[プリントヘッド] 約 0.7[kg]</p> <ul style="list-style-type: none"> • コントローラ接続：D-Sub15 ピン • 印字開始センサ：M8-4 ピン x 1 • ステータス表示：LED インジケータ x 1 • カートリッジ識別：リーダー x 1
バーコード 2次元コード	EAN8、EAN13、EAN14、EAN128、UPCA、UPCE、CODE39、CODE128、ITF14 (SCC-14)、NVE18 (SSCC-18)、INTER25、CODABAR、PDF417、DATAMATRIX、QRCODE、GS1 (DATAMATRIX、DATABAR EXP、DATABAR、QRCODE)、D'MATRIX 8x32、DUN14、Aztec Code
通信プロトコル	TCP/UDP、Modbus/TCP、シリアル通信

詳細はWEBへ

日立産機 お問い合わせ



株式会社 日立産機システム

www.hitachi-ies.co.jp

Printed in Japan(H)
Copyright © Hitachi Industrial Equipment Systems Co., Ltd. 2026
All rights reserved.

- このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 画面ははめ込み合成のため、実際とは異なる場合があります。
- 製品の色は実際の製品の色調と若干異なります。

SX-036 | 2026.05